



PRESS RELEASE

報道関係 各位

2019年2月6日
日本パラリンピック委員会

日本人役員が APC 大賞を受賞しました

この度、2019年2月5日にアジアパラリンピック委員会 (APC) 理事会において、アジア地域の障がい者スポーツの発展に寄与した者を顕彰するアジアパラリンピック委員会 (APC) 大賞にアジア特別賞を陶山 哲夫(すやま てつお)氏が受賞、アジア大賞を関 幸生(せき ゆきお)氏が受賞しました。

アジア特別賞は自らの行動を通じて APC の理想を体現した者、障がい者スポーツ界に顕著な功績を残した者、または APC の利益のために長期に渡り貢献した者に授与される賞です。

陶山哲夫氏は公益財団法人日本障がい者スポーツ協会理事及び医学委員会委員長を務めていますが、アジアパラリンピック委員会でも理事・医事科学委員会委員長を務めるなど、永年にわたる貢献をしてきたことが評価されての受賞となりました。

アジア大賞は、2016年11月以降に卓越したスポーツパフォーマンスを発揮したアジア地域のアスリート、競技大会においてリーダーシップを発揮した大会役員、またアジア地域での競技大会を写真に収めた写真家に授与される賞です。(アジア大賞のカテゴリーは、最優秀男子選手、最優秀女子選手、最優秀チーム、最優秀ユース選手、模範的役員、最優秀写真家の合計6つ)

関幸生氏は一般社団法人日本パラ陸上競技連盟理事で、世界パラ陸上競技連盟でも複数の役員を務めており、アジアパラ競技大会での技術代表としての活躍が評価されての受賞となりました。

<本件に関するお問合せ先>

日本障がい者スポーツ協会 企画情報部

TEL:03-5939-7021 FAX:03-5641-1213

E-mail:jpsa-kikaku@jsad.or.jp